

2011年4月26日

国土交通大臣 大島章宏 様

今後の治水のあり方に関する有識者会議 座長 中川 博次 様

厚幌ダムの検証のやり直しを求める要望書

(社)北海道自然保護協会 会長 佐藤 謙

平取ダム建設問題協議会 代表 松井和男

自然林再生ネットワーク 代表 前田菜穂子

十勝自然保護協会 共同代表 安藤御史・佐藤与志松・松田まゆみ

北海道自然保護連合 代表 寺島一男

苫小牧の自然を守る会 代表 館崎やよい

ユウパリオザクラの会 代表 藤井純一

イテキ・ウエンダム・シサムの会 代表 佐々木義治

胆振日高高校退職教職員の会 代表 高橋 守

大臣におかれましては、東日本大震災の対応に粉骨砕身の対応に敬意を表します。

私たちは、平取ダム問題など北海道のダム問題について、ダムの必要性についてきちんとした検証を求めている、従来から大臣および中川座長へ要望書や私たちの提言を届けてきたものです。その中の北海道の補助ダムである厚幌ダムは検証の対象とされたものですが、別紙要望書および公開質問状に述べているように、ほとんど検証らしき検証もなく、短期間の間に3回の検討会を開催した後、「厚幌ダム建設が最善と正式に結論づけた」と報道されました。私たちのようなダムに批判的な意見にはいっさい耳を貸さず、パブリックコメントについても何ら公開しない段階で正式決定を行ったのは、説明責任を果たさず、行政として失格であると私たちは考えています。

私たちは、補助ダムとは言え、多額の補助を出している国交省と、ダムの検証を提案している有識者会議に対して、厚幌ダムの検証の妥当性を吟味していただき、問題があれば検証作業をやり直すよう決定していただくよう要望いたします。新聞は、「北海道は5月中に政策評価委員会に諮り、結論を出す」と報道していますので、早急な対応をお願いいたします。

なお、この要望書についてのご連絡は、事務局を担当している北海道自然保護協会（〒060-0003 札幌市中央区北3条西11丁目、加森ビル6F、Tel：011-251-5465、FAX：011-211-8465）宛にお願いいたします。

記

北海道による厚幌ダムの検証について早急に吟味を行い、検証をやり直すよう要望いたします。

付属資料

厚幌ダムの検証のやり直しを求める要望書（北海道知事宛）

厚幌ダム計画に関する公開質問状（厚幌ダム建設事業地域代表者会議座長宛）